

# RSウイルス母子免疫ワクチン

妊婦さん向け

## 定期接種のおしらせ

令和8年4月1日から、RSウイルス母子免疫ワクチンの定期予防接種が始まります。

### どんな病気？

- RSウイルスの感染による急性の呼吸器感染症で、乳幼児に多い感染症です。
- 年齢を問わず何度も感染を繰り返しますが、初めて感染した場合、より重症化しやすいと言われており、特に生後6か月以内に感染した場合、細気管支炎や肺炎など重症化することがあります。
- 生後1歳までに50%以上が、2歳までにほぼ100%の乳幼児が少なくとも1度は感染するといわれています。

### ワクチンの効果

妊娠中にワクチンを接種することで、お母さんの体内で作られた抗体があかちゃんに移行し、RSウイルスによる発症や重症化を予防できます。

### 対象者

接種日時点で、妊娠28週0日から36週6日までの方

### 回数

妊娠ごとに1回

### 料金

無料

### 接種できる医療機関

#### 【熊野町内】

- 藤田小児科（萩原6-26-4） TEL：082-854-0707
- 大瀬戸内科（出来庭2-18-11）※R8.6月末頃まで TEL：082-854-8585
- 豊田レディースクリニック（川角4-30-1） TEL：082-855-1913

★町外のかかりつけ産婦人科等で接種を希望される場合は、医療機関へ直接お問い合わせください。

\* 事前に予約が必要な場合があります。

## 県外の医療機関で接種を希望される場合

里帰り出産等の理由により県外の医療機関で接種される方、広島県内の医療機関で、広域予防接種に対応していない医療機関で接種される方は、事前に健康推進課でお手続きが必要です。

★接種費用の全額をお支払いいただいたうえで、償還払いとなります。

## 接種する時に必要なもの

- 母子健康手帳（妊娠している児のもの）
- マイナ保険証等
- 予診票 } 対象の方には直接お渡しします。（妊娠届出時や、郵送等により交付）
- 接種券

## 注意事項

以下の方は、接種にあたって注意が必要なので、あらかじめ医師に相談してください。

- 予防接種によってアナフィラキシー（アレルギー）を起こしたことがある方
- けいれんを起こしたことがある方
- 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する方
- 接種後14日以内に出生した乳児における有効性は確立していないことから、妊娠38週6日目までに出産を予定している方
- 妊娠高血圧症候群の発症リスクが高いと医師に判断された方
- 血小板減少症や凝固障害を有する方

-お問合せ-

熊野町 健康推進課 (082-820-5637)